

11月の学校風景

創立30周年の記念に



3年生の総合的な学習の時間に、初代校長渡部伸子先生がゲストティーチャーとして来てくださいました。創立当初、校庭がなかったという話はみんな驚いていました。創立当初の様子がよく分かりました。

創立30周年記念コンサートには、谷本中学校吹奏楽部の皆さんをお招きしました。5、6年生の子どもたちは楽しそうに手拍子をしながら演奏を聴きました。アンコールにも快く応えていただきました。

本校ボランティアのさつき座の皆さんが、1、2年生に「はらぺこあおむし」の紙人形劇を見せてくださいました。あおむしが大きくなったりチヨウになったりする場面では「わあ。」と声が上がりました。



11月5日 5年生 足柄体験学習

赤く染まった紅葉や青々とした茶畑を見ながら山道を進むと、「共和のもり」に到着しました。バードコール作りでは、枝を自分の好きな大きさに切り、やすりがけをしたり、文字を書いたりして、それぞれの個性が輝く作品に仕上げていました。のこぎりを使って枝切体験をしたときには、「こんなに体力が必要なのか」と山仕事の大変さを実感していました。間伐見学では、木を倒すときに、倒れる方向や身の回りの安全確認をして、いろいろなことに配慮していることに気付きました。

(児童の振り返りより)
間伐見学をして、手入れを定期的にするから大変だと思った。木の手入れをするメリットを聞いて、手入れは大変だけど地球にやさしいな、と思った。

専任より

11月は行事が多く、学校中がいつもより活気付いていました。もちろん以前の生活にすっかり戻ったのではなく、まだまだ学校では消毒、換気に気を付けながらの毎日です。一方で子どもの気持ちの「ゆるみ」が、感染症対策だけでなく、学級のルールであったり、持ち物の約束であったり、日常の小さな場面に表れてきています。学年、学級でもう一度確認しながら過ごしていきたいと思っています。ご家庭でもおうちの人との約束の点検・見直しをするにはよい時期です。

今月は個人面談があり、子どもたちの下校が普段より早い日があります。日ごと寒くなり、日が沈むのも早くなってきました。放課後子どもたちだけで出かけるときは、「だれと、どこへ、何時に帰るのか」お子さんと確認をお願いします。

見て、聞いて、体験して

詳しくは学校ホームページに掲載中

11月10日
1年生
ズーラシア遠足



(児童の感想から)

ペンギンを見ました。およいでいるところをはじめてみました。およぎがすごくきれいでした。

ズーラシアのゲートをくぐると、さっそくグループ行動の始まりです。クイズの答えを探しながら、チェックポイントを目指します。きっとときどきしながら歩いてきたのでしょう。チェックポイントに来て先生の顔を見ると少しほっとした様子でした。「ペンギンかわかったよ。」と話していた子もいました。お昼を食べた後は、みんなで一緒に「アフリカのサバンナ」のエリアを回りました。



11月18日
2年生
こどもの国遠足



(児童の感想から)

ともだちといっしょに、1, 2, 1, 2と言いながら楽しく行きました。ともだちが楽しそうだったのでわたしもうれしかったです。

さつきが丘小学校ホームページ

さつきが丘小学校



学校生活の様子を掲載中!